

# 令和5年度第二回海陽学生レース

共同主催 (公財)愛知県都市整備協会, 中部学生ヨット連盟,  
中部日本大学OBヨット連盟 (JSAF 特別加盟団体)  
期 日 2023年10月21日(土)  
開 催 地 豊田自動織機 海陽ヨットハーバー

## 帆走指示書 (SI)

[NP]の表記は、艇は、他艇の規則違反に対し抗議できないことを意味する。これは、RRS 60.1(a)を変更している。

[SP]の表記は、レース委員会が審問無しに標準ペナルティを適用することが出来ることを意味する。これらの違反に関連するペナルティのガイドラインは公式掲示板に掲示される。標準ペナルティを課された艇の得点表記は「STP」とする。これは規則A5.1及びA10を変更している。

### 1 帆走指示書の変更

帆走指示書の変更は、最初のレースのスタート信号予定時刻の60分前までに掲示される。

ただし、レース日程の変更は、発効する前日の20:00までに掲示される。

### 2 選手とのコミュニケーション

#### 2.1 競技者への通告は、大会HPに設置された公式掲示板に掲示される。

大会HP URL: <https://prerace-nagoya.studio.site>

また、公式掲示板の補助としてLINEの大会オープンチャット機能を使用し、公式掲示板に情報が掲載されたことを通告する。



LINE オープンチャット:

#### 2.2 レース・オフィスは、豊田自動織機 海陽ヨットハーバー 競技運営棟 (西棟) に設置される。

### 3 陸上で発せられる信号

#### 3.1 陸上で発せられる信号は、レース・オフィス南側の信号柱に掲揚される。また、同時にLINEの大会オープンチャットにて選手へ発信される。ただ

し、LINE の不具合等は、艇からの救済要求の根拠とはならない。これは規則 60.1(b)を変更している。

3.2 [NP][SP] 音響 1 声とともに掲揚される D 旗は、「艇は、この信号が発せられるまでハーバーから離れないようにしなければならない」ことを意味する。  
予告信号は、予定された時刻より前、または D 旗の掲揚後 30 分より前には発せられない。

3.3 最初の予告信号予定時刻の 30 分前までに D 旗が掲揚されない場合、そのレースのスタートは時間に定めなく延期されている。

## 4 レース日程

1 つのレースまたは一連のレースが間もなく始まることを艇に注意喚起するために、予告信号を発する最低 5 分以前に、音響 1 声とともにオレンジ色のスタート・ライン旗を掲揚する。

## 5 クラス旗

クラス旗は、以下のとおりとする。

470, SS, 420 クラス	白地に青色の 470 級の形象
スナイプ, FJ, ILCA6 クラス	白地に赤色のスナイプ級の形象

## 6 コース

6.1 NoR 添付図 B の見取り図は、レグ間の概ねの角度、通過するマークの順序、それぞれのマークをどちら側に見て通過するかを含むコースを示す。

6.2 予告信号以前にレース委員会の信号船に、最初のレグのおおよそのコンパス方位を掲示する。

## 7 マーク

7.1

マーク	形状・色
マーク 1, 2, 3s, 3p, 4s, 4p	ピンク色の円錐形ブイ
指示 10 に規定する変更マーク	黄色の円錐形ブイ

7.2 スタート・マークは、スターボード端にいるレース信号艇と、ポート端にいるレース委員会艇とする。

7.3 フィニッシュ・マークは、スターボード端にいるレース委員会艇と、ポート端にある白色の円筒形ブイとする。

## 8 スタート

- 8.1 スタート・ラインは、スタート・マーク上でオレンジ旗を掲揚しているポールの間とする。
- 8.2 [DP][NP] 予告信号が発せられていない艇は、他のレースのスタート手順の間、スタート・エリアを回避しなければならない。
- 8.3 スタート信号後 4 分以内にスタートしない艇は、審問なしに『スタートしなかった (DNS) 』と記録される。
- これは付則 A 5.1 と A 5.2 を変更している。
- 8.4 レースが再スタート又は再レースとなった場合に掲示される規則 30.4 に抵触したセール番号は、次のレースの予告信号以前にレース委員会信号艇のスターボードサイドに掲示される。これは規則 30.4 を変更している。
- 8.5 [NP] 指示 9.4 以外でスタート時に UFD または BFD と記録された艇のセール番号は一連のスタート完了後、レース委員会信号艇のスターボードに掲示される。この掲示の不十分又は誤りは救済の根拠とならない。これは、規則 60.1(b) を変更している。
- 8.6 ゼネラル・リコールとなった場合、艇に注意喚起するために、レース委員会信号艇以外のレース委員会艇に音響信号無しで第一代表旗を掲揚する可能性がある。信号艇以外のレース委員会艇での第一代表旗降下には、「予告信号は、降下の 1 分後に発せられる。」の意味は持たない。これは規則 29.2 を変更している。

## 9 コースの次のレグの変更

コースの次のレグを変更するために、レース委員会は、新しいマークを設置し、実行できれば直ぐに元のマークを除去する。その後の変更で新しいマークを置き換える場合、そのマークは元のマークで置き換える。

## 10 フィニッシュ

フィニッシュ・ラインは、スターボードの端にあるフィニッシュ・マーク上の青色旗を掲揚しているポールと、ポートの端のフィニッシュ・マークのコース側の間とする。

## 11 ペナルティ方式

- 11.1 付則 P2.3 は適用されず、付則 P2.2 を変更し、2 回目以降のペナルティに適用される。

- 11.2 規則 T1 に基づく「レース後のペナルティ」を履行した艇は、得点略語「PRP」を用いて記録される。これは規則 A10 を変更している。

## 12 タイム・リミットとターゲット・タイム

- 12.1 レース・タイム・リミット (RRS 35 参照) , フィニッシュ・ウィンドウを下表に示す。及びターゲット・タイムを以下に示す。

クラス	レース・タイム・リミット	フィニッシュ・ウィンドウ	ターゲット・タイム
470, SS	60 分	15 分	40 分
スナイプ, 420, FJ	65 分	15 分	45 分
ILCA6	65 分	15 分	50 分

- 12.2 フィニッシュ・ウィンドウは、最初の艇がコースを帆走してフィニッシュした後、艇がフィニッシュするまでの時間である。

フィニッシュ・ウィンドウ内にフィニッシュできず、かつ、その後リタイアせず、ペナルティを課されず、または救済を与えられなかった艇は、審問なしにタイム・リミット超過 (TLE) と記録される。TLE となった艇には、フィニッシュ・ウィンドウ内でフィニッシュした最後の艇に記録された得点に、1 を加えた順位に対する得点が記録されなければならない。これは、RRS 35, A 5.1, A 5.2, A 10 を変更している。

- 12.3 ターゲット・タイムどおりとならなくても、救済要求の根拠とはならない。これは RRS 62.1(a) を変更している。

- 12.4 レースを中止する場合、艇に注意喚起するために、レース委員会信号艇以外のレース委員会艇に音響信号無しで N 旗を掲揚する場合がある。信号艇以外のレース委員会艇での N 旗降下には、「予告信号は、降下の 1 分後に発せられる。」の意味は持たない。

## 13 審問要求

- 13.1 それぞれのクラスに対して、抗議締切時刻は、そのクラスの最終レースに最終艇がフィニッシュした後、またはレース委員会が、本日これ以上レースは行わないという信号を発した後、どちらか遅い方から 40 分とする。時刻は公式掲示板に掲示される。これは規則 61.3 及び 62.2 を変更している。

- 13.2 審問要求の様式は、大会 HP 内の「大会情報」で入手できる。各艇はダウンロード及び印刷して用いること。

- 13.3 抗議，救済要求又は審問再開の要求は適切な時間内にレース・オフィスに提出しなければならない。
- 13.4 審問の当事者であるか，または証人として名前があげられている競技者に，審問のことを知らせるため，抗議締切時刻後 15 分以内に通告が公式掲示板に掲示される。審問は，レース・オフィス内にあるプロテスト・ルームにて掲示された時刻に始められる。
- 13.5 付則 P に基づき RRS 42 違反に対するペナルティを課された艇のリストは掲示される。
- 13.6 プロテスト委員会の判決に基づく救済要求は，判決の掲示から 10 分以内に提出されなければならない。これは規則 62.2(b)を変更している。

## 14 安全規定

- 14.1 出艇申告と帰着申告は，大会 HP 内にあるシステムを使用する。
- 14.2 [SP] 競技者は，8:30 から 9:00 の間に，大会 HP [各種申請ページ](#)内にある「出艇申告書」のフォームを入力し，送信しなければならない。
- 14.3 [SP] 競技者は，帰着後すみやかに，大会 HP [各種申請ページ](#)内にある「帰着申告書」のフォームを入力し，送信しなければならない。帰着申告書は，そのクラスの最終レースに最終艇がフィニッシュした後，またはレース委員会が，本日これ以上レースは行わないという信号を発した後，どちらか遅い方から 60 分までに帰着申告書を入力し，送信しなければならない。
- 14.4 [SP] レースからリタイアする艇は，最初の妥当な機会にレース委員会艇もしくはプロテスト委員会艇に伝えなければならない。艇は，陸上に戻ったら直ちに，大会 HP [各種申請ページ](#)内にあるリタイア申告書に記入しなければならない。

## 15 乗員の交代と装備の交換

- 15.1 クルーの交代は，自由に行ってよい。
- 15.2 損傷または紛失した装備の交換は，自由に行ってよい。

## 16 運営船

運営船は，以下のとおりとする。

レース委員会艇	Ocean, サムライ, ばあご, ホミニス, 高師
プロテスト委員会艇	愛美

17

## ごみの処分

ごみは、大会運営船に渡してもよい。

第1版 2023.10.15